

市長とジェンダーミーティング

南に発達する低気圧の影響で、今にも雨が降り出しそうな空模様でしたが、エアコンが効いて快適な会場で、令和7年度1回目の市長とジェンダーミーティングを開催しました。今回の内容は、事務局説明と今後の開催テーマについてのグループディスカッションでした。



今回のテーマ 今後の市長とジェンダーミーティングについて

事務局説明では、これまでのジェンダーミーティングがもたらした効果・影響について、行政や市民への効果、または社会への影響など多角的な分析を行い、参加者それぞれが先駆的な取組の主体として、その意義を再認識する機会となりました。

また、本年3月に実施したアンケート結果の分析を行い、今後の運営方針や関心の高かったテーマについて説明を行いました。

♡ グループディスカッション

後半のグループディスカッションでは3グループに分かれ、今後の開催テーマを議題とし、各グループの進行役は、昨日の家事時間に費やした時間の2番目に少なかった人をお願いしました(^^)//各グループにおいて、活発な意見交換が行われ、多くのご提案をいただきました。ありがとうございます！

市長とジェンダーミーティングがもたらした効果・影響

市に もたらした 効果	・ 男性育休取得者の増加 ・ セルフケア休暇を整備 ▶ 疾病予防休暇 ▶ 出生サポート休暇 ▶ ダイバーシティ休暇 ・ 性的マイノリティが働きやすい職場づくりに取り組む団体として、PRIDE 指標 2024 認定（道内自治体初）	(男性育休取得割合) <table><tr><th>年度</th><th>男性育休取得割合</th></tr><tr><td>R1</td><td>10.0%</td></tr><tr><td>R2</td><td>12.5%</td></tr><tr><td>R3</td><td>13.5%</td></tr><tr><td>R4</td><td>40.4%</td></tr><tr><td>R5</td><td>50.0%</td></tr></table>	年度	男性育休取得割合	R1	10.0%	R2	12.5%	R3	13.5%	R4	40.4%	R5	50.0%
年度	男性育休取得割合													
R1	10.0%													
R2	12.5%													
R3	13.5%													
R4	40.4%													
R5	50.0%													
市民に もたらした 効果	・ 参加メンバーが、所属団体や勤務先、家族などに情報発信 ・ 市が、開催内容をSNS発信 ・ テーマに応じた多様な参加者（ハローワークなど）への波及													
社会への 影響	・ 生理痛VR体験への反響 （企業や自治体から問合せ） ・ トリドールホールディングス古川氏の活躍 （内閣府・経団連共催 ダイバーシティ・マネジメントセミナー）													

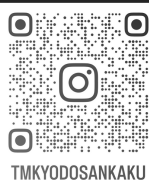
皆さんからのテーマ案

- 包括的性教育
- アンコンシャスバイアス
- 選択的夫婦別姓
- 女性の理系進出を促進
- 女性にも選ばれるまちづくり
- 生理痛VR体験第2弾
- 女性のための持続可能な働き方とモチベーション維持
- 若者のジェンダー意識の醸成
- 社内ハラスメント
- 男性の育休取得・イクボス



各グループからの発表では、金澤市長と目が合った人に発表を求めるというわかりやすいルール？などにより、各グループから円滑に発表をしていただきました。発表された皆さんお疲れさまでした(^^)//皆さんからいただいたテーマをしっかりと調査して、苫小牧市全体の男女平等参画が推進されるよう企画していきます！今後も引き続きメンバーの皆さまには、職場やご家族、友人等への知識の拡散及び新規メンバーの推薦などよろしくお願いします！

市では男女平等参画についてInstagramで配信しています



TMKYODOSANKAKU



メンバー推薦
待ってまーす